



政府統計

報道関係者 各位

令和5年12月21日

【照会先】

政策統括官付参事官付雇用・賃金福祉統計室

統計管理官 角井 伸一

室長補佐 十川 恵子

雇用第一係

(代表電話) 03(5253)1111(内線7621, 7616)

(直通電話) 03(3595)3145

## 令和5年上半期「雇用動向調査」の調査結果を公表します

～入職率は上昇、離職率は同率、入職超過率は拡大～

厚生労働省では、このたび、令和5年上半期「雇用動向調査」の結果を取りまとめましたので、公表します。

「雇用動向調査」は、全国の主要産業の事業所における入職者数・離職者数、入職者・離職者の性・年齢階級、離職理由等の状況を明らかにすることを目的に、上半期と下半期の年2回実施しており、今回の結果は、令和5年の1月から6月までの状況について取りまとめたものです。

### 【調査結果のポイント】

(1) 入職率、離職率及び入職超過率 (別添P6表1参照)

入職率 9.7% (前年同期と比べて0.4ポイント上昇)

離職率 8.7% (前年同期と同率)

入職超過率 1.0ポイント (入職超過) (前年同期と比べて0.4ポイント拡大)

(2) 産業別入職率及び離職率 (別添P13図3、P20付属統計表2参照)

入職率、離職率が高い産業は次のとおり。

生活関連サービス業、娯楽業 入職率20.6% 離職率15.0%で入職超過

(前年同期と比べて入職率6.4ポイント上昇、離職率5.0ポイント上昇)

宿泊業、飲食サービス業 入職率18.4% 離職率14.8%で入職超過

(前年同期と比べて入職率1.9ポイント低下、離職率0.2ポイント低下)

(3) 転職入職者の賃金変動状況 (別添P14表6-1参照)

前職の賃金に比べて「増加」した割合が「減少」した割合を5.4ポイント上回った。

(前年同期と比べて4.6ポイント拡大)

詳細は別添「令和5年上半期雇用動向調査結果の概況」をご覧ください。

### 【調査概要】

調査方法 郵送又はオンライン調査

調査対象 5人以上の常用労働者を雇用する15,333事業所

有効回答数 9,198事業所

(集計入職者数 38,620人)

(集計離職者数 44,049人)